

膵癌における血糖コントロールに関する患者さんの情報の研究利用についてのお知らせ

この度国立病院機構東京医療センター薬剤部では、研究課題「膵癌化学療法時における糖尿病専門医による血糖管理状況と薬剤師の役割」を行うことになりました。

この研究の目的は、膵癌の患者さんの血糖コントロールの状況について調べ、現状の血糖コントロール方法の問題点について明らかにすることです。

この研究のため、2019年4月1日より2022年3月31日までに治療した方の診療録、検査データ、化学療法投与量等の調査を行います。対象となるのはゲムシタビンとアブラキサンの併用療法（GEM/nab-PTX療法）で治療を行った方で、調査項目は個人情報を含まない医学的な情報（血糖値、薬剤投与量等）のみです。患者さんのお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

調査したデータは、本研究の責任者のもとで厳重に管理されます。また、今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。

また、ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

この件に関しましてご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

2024年2月

研究責任者

東京医療センター 薬剤部

石嶋 麗

連絡先 03-3411-0111(代表)